

東京藝術大学 美術学部 履修証明プログラム  
Diversity on the Arts Project 2023年度

講師の都合により、開講日時が変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

ガイダンス ※ガイダンスへは全員出席ください 2023.11.24【5版】

授業名	取得時間	参加方法	場所	開講日	曜日	開講時間	内容
Zoomお話し会 (参加自由)	-		オンライン (Zoom)	4月1日	土	13:00-13:40	オンライン受講にあたってZoomの使い方に慣れたり、お話しいただく機会として、「Zoomお話し会」を設定しました。基本的なZoom操作のレクチャーになりますので、接続にご心配な方のみのご参加で問題ございません。 ※接続についてのレクチャーとなります。授業に関する質問は4/〇のガイダンスにてご質問下さい。
授業ガイダンス	-			4月9日	日	13:30-16:30	年間スケジュール、各授業概要、eアーカイブリングでの視聴方法などを説明します。 初回の授業概要の共有になりますので、必ずご参加ください。 当日ご参加できない方用に記録動画も後日配信します。
オンラインリテラシー	-			4月15日	土	13:30-14:30	DOORのオンライン授業を受けるにあたっての、オンラインでのリテラシーを皆さんと共有していく時間です。
オンライン交流会	-					14:30-15:30	オンラインリテラシー後の時間で自己紹介などを中心にオンライン交流会を行います。

必修科目 オンライン 対面授業=

授業名	担当教員	担当助手	取得時間	参加方法	場所	回数	開講日	曜日	開講時間	内容	タイトル	講師	講師所属・肩書き								
ダイバーシティ実践論 ・ ケア原論	伊藤達矢 田中一平	北沢美樹 高橋美苗	〈ダイバーシティ実践論〉 社会人受講生=2.5時間 芸大学生 =2単位	オンライン (Zoom)	オンライン (Zoom)	1	4月24日	月	18:20-19:50	〈ダイバーシティ実践論〉 様々な領域からオムニバス形式で講師を迎え、対話を交えながら、創造されるべき共生社会を考察し、実践につながる思考を編んでいくことを目指す。	〈ダイバーシティ実践論〉	森合音	四国こどもとおとなの医療センター ホスピタルアートディレクター								
						2	5月8日	月	18:20-19:50			田中れいか	一般社団法人たすけあい 代表理事								
						3	5月15日	月	18:20-19:50			松岡 宗嗣	一般社団法人fair代表理事								
						4	5月22日	月	18:20-19:50			白田有香里	一般社団法人 COCO PORTA 代表理事								
						5	5月29日	月	18:20-19:50			小川さゆり	旧統一教会元二世信者								
						6	6月5日	月	18:20-19:50			真下貴久	訪問介護事業所たかのわ 代表								
						7	6月12日	月	18:20-21:30			〈ケア原論〉 福祉の歴史やケアの基礎的な考えを知り、私たちが取り巻く環境が抱える問題について理解を深める。また、福祉・アートの両領域における創造的な取り組みを参照することで、現代の福祉とアートの接点について考察する。アートを介し福祉をより多角的な視点で捉えてゆくことを目的とする。	〈ケア原論〉	飯田大輔	社会福祉法人福祉楽団 理事長						
						8	6月19日	月	18:20-21:30					飯田大輔	社会福祉法人福祉楽団 理事長						
						9	6月26日	月	18:20-19:50					馬場拓也	社会福祉法人愛川舜寿会 常務理事						
						10	7月3日	月	18:20-19:50					松本俊彦	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長						
						11	7月10日	月	18:20-19:50					秋本可愛	(株)Blanket代表取締役						
						12	7月24日	月	18:20-19:50					宮本みち子	千葉大学名誉教授・社会学者						
						課題レポート①(前期)・・・8/31(木) 23時まで															
						1	10月2日	月	18:20-19:50	〈ダイバーシティ実践論〉 様々な領域からオムニバス形式で講師を迎え、対話を交えながら、創造されるべき共生社会を考察し、実践につながる思考を編んでいくことを目指す。	〈ケア原論〉			紅谷浩之	医療法人オレンジグループ 代表						
						2	10月16日	月	18:20-19:50					田中健太郎 新井博文	法務省 保護局総務課企画調整官 ヘルポニー						
						3	10月23日	月	18:20-19:50					堀田聡子	慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科 教授						
						4	10月30日	月	18:20-19:50			広井良典	京都大学人と社会の未来研究院 教授								
						5	11月6日	月	18:20-21:30			飯田大輔	社会福祉法人福祉楽団 理事長								
						6	11月13日	月	18:20-19:50			〈ダイバーシティ実践論〉 福祉の歴史やケアの基礎的な考えを知り、私たちが取り巻く環境が抱える問題について理解を深める。また、福祉・アートの両領域における創造的な取り組みを参照することで、現代の福祉とアートの接点について考察する。アートを介し福祉をより多角的な視点で捉えてゆくことを目的とする。	〈ダイバーシティ実践論〉	大西麻貴+百田有希	一級建築士事務所 o+h 共同主宰						
						7	11月20日	月	18:20-19:50					志葉玲	ジャーナリスト						
						8	11月27日	月	18:20-19:50					水野祐	弁護士 / Arts and Law 理事						
						9	12月4日	月	18:20-19:50					春間豪太郎	冒険家						
						10	12月11日	月	18:20-19:50					森本祥司	レンタルなんもしない人						
						11	12月18日	月	18:20-19:50					矢部佳宏	ランドスケープアーキテクト						
						12	1月15日	月	18:20-19:50					小沢剛	美術家 / 先端芸術表現科教授						
						13	1月22日	月	18:20-19:50					渡辺篤	現代美術家						
課題レポート②(後期)・・・1月末予定																					

DOOR eアーカイブリング

授業名	取得時間	参加方法	場所	受講可能期間	内容
DOOR eアーカイブリング	社会人受講生 =45時間まで		web	2023年4月 ~ 2024年3月	過去のDOOR講義「ダイバーシティ実践論」「ケア原論」を中心に映像視聴ができます。視聴し、レポートを提出すると、時間数の加算が可能です。時間数の取得上限は45時間までです。

DOOR特講

DOORでの学びを深めるテーマについて、不定期に実施する講義です。参加は任意。出席すると受講時間に加算されます。開催時は、随時お知らせします。

授業名	担当教員	担当助手	取得時間	参加方法	場所	日時	曜日	開講時間	内容
ワークショップ ブレインストーミング	伊藤達矢	北沢美樹	4時間		東京藝術大学 上野校地	6月17日	土	13:00~17:00	個々人の趣味や趣向、経験を重ね合わせて、DOOR受講生ならではのアート×福祉の活動アイデアをブレストしましょう。DOOR受講生同士の対話の中から新しいアイデアを発見することを目的としたワークショップ形式の講座です。定員60名。
ワークショップ メイキング	館野泰一 (立教大学 経営学部 准教授)	高橋美苗	3.5時間		オンライン (Zoom)	9月17日	日	13:00~16:30	人と人がつながるための、ワークショップの作り方やその理論を学ぶ授業です。特にコロナ禍の中で発達しているオンラインでのコミュニケーションの可能性について、オンライン・ワークショップ形式で考えます。
人体デッサン	伊藤達矢 田中一平	山口萌	4.5時間		上野校地 大石齋室	①10月21日(土) ②10月22日(日)	土or日	13:00~17:30	本プロジェクトのテーマである「アート×福祉」の視点から、人体をよく観察し理解することを目的に人物デッサンを行います。造形的な視点、ケアの視点などを横断し、より総合的に「人体(人)」への理解を深めることを目指します。(教材費:2,000円) ※2日開講しますが、2日とも同様の内容です。お一人につき1日のみ参加可能です。授業前にアンケートにて日程調整をします。

東京藝術大学 美術学部 履修証明プログラム  
Diversity on the Arts Project 2023年度

選択科目Ⅰ・Ⅱの受講は任意になります。  
(\*)は選択科目Ⅰ：各授業から1つ選びます。受講人数に定員があり、希望者が多い場合には抽選となります。  
(☆)は選択科目Ⅱ：希望者は全員履修可能。

選択科目Ⅰ オンライン= 対面授業= 2023.11.24【5版】

授業名	担当教員	担当助手	取得時間	参加方法	場所	開講日	曜日	時間	タイトル	講義内容	
プログラム実践演習 (*) 【定員35名】	菊地良太	山口萌 齊藤圭介	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		オンライン (Zoom)	1	5月19日	金	18:30-20:30 (2h)	ガイダンス	今年度のテーマ：感覚過敏当事者の困難な体験環境をアートで解決するセンサリールームプロジェクト
					オンライン (Zoom) or 上野校地	2	5月28日	日	13:30-16:00 (2.5h)	制作期間	社会の中でアートを介し、多様な人々との交流の場を作り出す実践について、実際の現場経験を通じて学ぶことを目指します。日比野克彦が展開するアートプロジェクトなどへの参加を通して学びを深めていきます。
						3	6月24日	土	13:30-16:00 (2.5h)		
						4	7月23日	日	13:30-16:00 (2.5h)		
						5	8月27日	日	13:30-17:00 (3.5h)		
					オンライン or リアル	6	9月~12月 (日程調整中)			課外活動・スタジオでの実践	授業内では、誰もが安心して観覧できる空間の設営を制作を通して学んだ後、センサリールーム等を設置するJFA主催のイベントや試合と連携し、受講生自身が制作したオンラインワークショップを実施します。受講生の主体性により、地域でのコミュニティづくりにも関わることと期待しています。
					オンライン (Zoom)	7	12月23日	土	15:00-17:00 (2h)	まとめ・総括	※ワークショップで使用する材料費や、課外で行う授業回の場合の交通費は履修者が負担します。 ※オンラインのみでも受講可能ですが、対面での制作がベースです。 ※実施場所：リアル参加の場合の東京藝術大学上野校地もしくは、開催地スタジオです。
ケア実践場面分析演習 (*) 【定員25名】	金野千恵	高橋美苗 藤田まり	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		オンライン		5月27日	土	13:30-15:00 (1.5h)	交流会	・講師は不在、助手による授業前の交流と自己紹介が中心です。 ・授業の詳細については6/3のガイダンスで説明します。
					上野校地		6月3日	土	13:30-17:30 (4h)	ガイダンス・チーム分け ※講師は部分的な参加	福祉施設やケアの現場、当事者と対話や、実際の現場を訪れリサーチを行い、どうすれば現場のケアをよりひらかれたものとし、社会と結びつけることができるかをグループに分かれてワーキングをします。グループワークでは約4名を1グループとし、実習先へのリサーチを行い、検証し、課題制作を行い、社会の中で実践を行います。それらの一連の展開をWEBアーカイブ等公開を前提とした、レポートとしてまとめます。
							7月15日	土	13:30-17:30 (4h)	中間発表①	
							9月2日	土	13:30-17:30 (4h)	中間発表②	
							10月15日	日	13:30-17:30 (4h)	作品講評会	
							12月16日	土	13:30-17:30 (4h)	最終報告会	
									発表	冊子制作	
				各グループ・施設の都合に準ずる (課外活動の時間は取得時間に加算されません)	リサーチ、訪問、 作品制作、社会での実践	・担当の施設へ訪問・取材を行う。(日程はグループ毎に調整) ・取材回数 2回以上(1回以上は必ず参加してください。) ・【実習・作品発表・レポート提出】の実施=1時間の加算					
ドキュメンタリー映像演習 (*) 【定員20名】	森内康博	齊藤圭介 北沢美樹	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		上野校地	1	5月14日	日	14:00-16:00	ガイダンス	映像撮影・編集のスキルやドキュメンタリーの手法を学びます。情報通信技術の高度化によるメディア環境の変化とともに情報やメディアの扱い方も多様化してきています。本講義では、映像に触れることが初めての方でも映像制作・ドキュメンタリーの基礎や、インタビューの技法や心得を学び、基本的な映像メディアを扱えることを目標としています。2023年度は千葉県浦安市を撮影のフィールドとし、現地でのフィールドワークや、撮影・インタビュー等の実施をします。完成した作品は、最終的に浦安アートプロジェクト内での上映も行う予定です。ゲスト講師として、日比野克彦先生をお呼びし講評等を行う予定です。
					オンライン	2	6月4日	日		基礎レクチャー	
					上野校地	3	6月18日	日	基礎レクチャー		
					浦安市	4	7月1日 or 2日 どちらかを選択	土 or 日	別途案内	浦安フィールドワーク	
					上野校地	5・6	7月16日 (2コマ)	日	14:00-18:00	上映会・チーム分け	
						7	9月10日	日		企画発表	
						8	10月15日	日		制作相談	
						9	11月26日	日	14:00-16:00	中間発表	
						10	12月24日	日		最終チェック	
						11	1月(予定)	日		講評会	
										浦安市上映会(2月予定)	
ARTs×SDGsプラクティス (*) 【定員30名】	伊藤達矢 田中一平	藤田まり 山口萌	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		オンライン (Zoom)	1	5月30日	火	18:20-19:50 + 20:00-20:50	ガイダンス	SDGs推進室とDOORプロジェクトが連携して実施する、「SDGsと芸術」をテーマとした授業です。SDGsをより多角的に、より深く知るために、様々な活動をしている実践者を講師に招き、共にSDGsについて考えます。その上で、SDGsが掲げる持続可能な社会を実現するうえでの課題を見つけ出し、創造的な解決策を思考することを試みます。
						2	6月6日	火		講義① ゲスト講師：稲場雅紀	
						3	7月4日	火		講義② ゲスト講師：黒沢聖嗣	
						4	8月1日	火		講義③ ゲスト講師：安居昭博	
						5	9月5日	火		講義④ ゲスト講師：松見幸太郎	
						6	10月3日	火		講義⑤ ゲスト講師：須賀川拓	
						7	11月7日	火		振り返り・最終課題について	
						8	12月19日	火		18:20-20:20	
美術鑑賞実践演習(*) 【定員10名】	小半田悠介	藤田まり	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		東京都美術館	0	6月24日	土	13:30-14:10	授業前オンラインガイダンス(任意参加)	<学外講師> 熊谷香寿美(東京都美術館 学芸員) 三ツ木紀英(OPO法人 芸術資源開発機構)
						1	7月17日	月(祝)	13:30-16:30	ミュージアム体験とは？	
						2	8月14日	月	10:00-17:00	ファンリレーション基礎①	
						3	8月28日	月	10:00-17:00	ファンリレーション基礎②	
						4	9月11日	月	13:00-16:00	展示室で学ぶづくり	
						5	10月9日	月(祝)	13:00-17:00	ファンリレーションの事前準備	
						6	10月23日	月	13:00-17:00	ファンリレーション実践	
						7	12月11日	月	10:00-15:00	ファンリレーションの「編集」の効果	
8	1月8日	月	10:00-12:00	一年間の振り返り							
アクセシビリティ基礎 (*) 【定員10名】	小半田悠介	齊藤圭介	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		東京都美術館	0	5月27日	土	13:30-14:10	授業前オンラインガイダンス(任意参加)	障害の有無や社会的に置かれた状況に関わらず、人々がアートを介して多様な価値にアクセスできる環境について学びます。具体的な社会課題に関する状況・活動を知ることにより、美術館に行くことが難しい人が、来館し、利用するために必要な支援を考へる力を身につけます。
						1	7月16日	日	13:30-16:00	アクセシビリティの趣旨と意義 ろう文化	
						2	7月30日	日	14:00-16:00	障害者差別解消法	
						3	8月5日	土	14:30-17:00	社会的処方	
						4	9月9日	日	13:30-16:00	多文化共生	
						5	10月22日	日	13:30-15:30	こどもたちの貧困	
						6	11月23日	木	13:30-17:30	クリエイティブ・エイジング	
7	2月25日	日	13:30-16:00	1年間のふりかえり							

選択科目Ⅱ

授業名	担当教員	担当助手	取得時間	参加方法	場所	開講日	曜日	開講時間	内容		
<夏期集中講義> 人間形成学総論 (☆)	渡邊祐子	北沢美樹	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		オンライン (Zoom)	1	9月16日	土	10:00-17:00	この講義では、人間の性質や能力を育て形成する「教育」について考えます。具体的には、現代社会の教育と学びの問題から出発して、人間形成の基本原則について学び、さいごには、一生涯を通じた学びの基礎的理解を身につけます。	
						2	9月18日	月(祝)	10:00-15:00		一日目 前半：ガイダンス 後半：学ぶことと生きること
						3	9月23日	土	10:00-17:00		二日目 前半：一生涯にわたる学習 後半：自律的な学習者を目指して
						4	9月30日	土	10:00-17:00		三日目 前半：学「力」とは何か 後半：教育の実践事例から 四日目 前半：ワークショップ 後半：対話とは何か
<夏期集中講義> アートプロジェクト実践論 (☆)	奥山理子	高橋美苗	社会人受講生 =22.5時間 芸大学生 =2単位		オンライン (Zoom)	1	7月29日	土	10:00-16:00	今、全国各地で様々なアートプロジェクトが展開されていますが、今後アートプロジェクトはどの様な方向性を持って進んでいくべきかという問いについて、実践的立場から検証と考察を行うことを目的としています。とくに、障害、貧困、国籍、高齢化などといった現代社会の抱える様々な課題や困難と向き合うための美術館(京都府亀岡市)HAPS(京都府京都市)、その他国内外の取り組みを題材として取り上げ、アーティストや現場を支える実務家たちの関わりを多角的に考察し、作品をつくることの意味について、またアートを介して多様な価値や人々に関わることを意味について考えることを中心に授業を進めていきます。	
						2	8月5日	土	10:00-16:00		
						3	8月19日	土	10:00-16:00		
						4	8月26日	土	10:00-16:00		

講師の都合により、開講日時が変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。